平成２８年２月１２日

各　位

会 社 名　児玉化学工業株式会社
代表者名　代表取締役社長　豊島　哲郎
（コード：４２２２、東証第２部）
問合せ先　取締役管理本部長　斉木　均
（TEL. ０３－３２７９－４９００）

業績予想の修正及び為替差損の計上に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成２７年１１月１３日に公表した連結業績予想の修正及び為替差損の計上についてお知らせいたします。

１．業績予想の修正について

(1)平成 28 年 3 月期通期連結業績予想の修正(平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属する当期純利益	１株当たり当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 24,500	百万円 200	百万円 50	百万円 10	円 銭 0.34
今回実績値（B）	23,000	100	△300	△350	△11.83
増 減 額（B－A）	△1,500	△100	△350	△360	
増 減 率（ ％ ）	△6.1	－	－	－	
(参考)前期実績 (平成 27 年 3 月期)	23,697	△161	△390	△428	△14.34

(2)修正の理由

連結業績予想につきましては、国内に於いては概ね堅調に推移しましたが、海外ではアセアン地域において、経済の低迷が長引いており既存車種の需要が低迷しております。タイ・インドネシアでは期末に向けて世界戦略車である新機種が順調に立ち上がりましたが、その新機種の立ち上げ準備費用を計上しており、さらに、インドネシアでのドル借入金に対する為替差損の計上など、第 3 四半期までの低迷が大きく前回業績予想を下回る見通しです。

２．為替差損計上

インドネシアにおいて、ドル借入金に対する為替差損を、第 3 四半期において 1 億 9 千 4 百万円計上しております。

※本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以　上